

# 2017年度 第66回朝日広告賞 広告主参加の部

## 準朝日広告賞

ポーラ〈国際女性デー企業広告〉



広告主参加の部の審査は、「優れた広告活動」を基準に、紙面としての完成度・独創性に加え、マーケティング面でのアイデアや効果も評価のポイントとされる。上位に入賞した広告には、これらの基準や評価ポイント、以上に「超える何か」があった。

グランプリの「新しい地図」は、新聞という真面目なメディアで、ひょいひょいとねねぬけと確信的に遊んでみせた。若い審査委員を中心に、紙面が「ネット拡散」の起点となつたことが語られた。

同じく準グランプリのポーラは、戦前から今日に至るポーラレディの歩みをつづり、古びた価値観を変えることの意義を示した。

同じく準グランプリのサントリーホールディングスは、「BOSS」のCMで起用していなかった竹原ピストルの「歌う顔」を大晦日まで披露されるナマの歌声への興味を

## メディアの枠を超える「何か」

もうひとつの中村フリックスは、名

工作「デビルマン」の新アニメとい

うニース性に加え、日本のダークファンタジーの歴史性や文化性の文脈をも

訴求し潜在的に深く印象づけた。

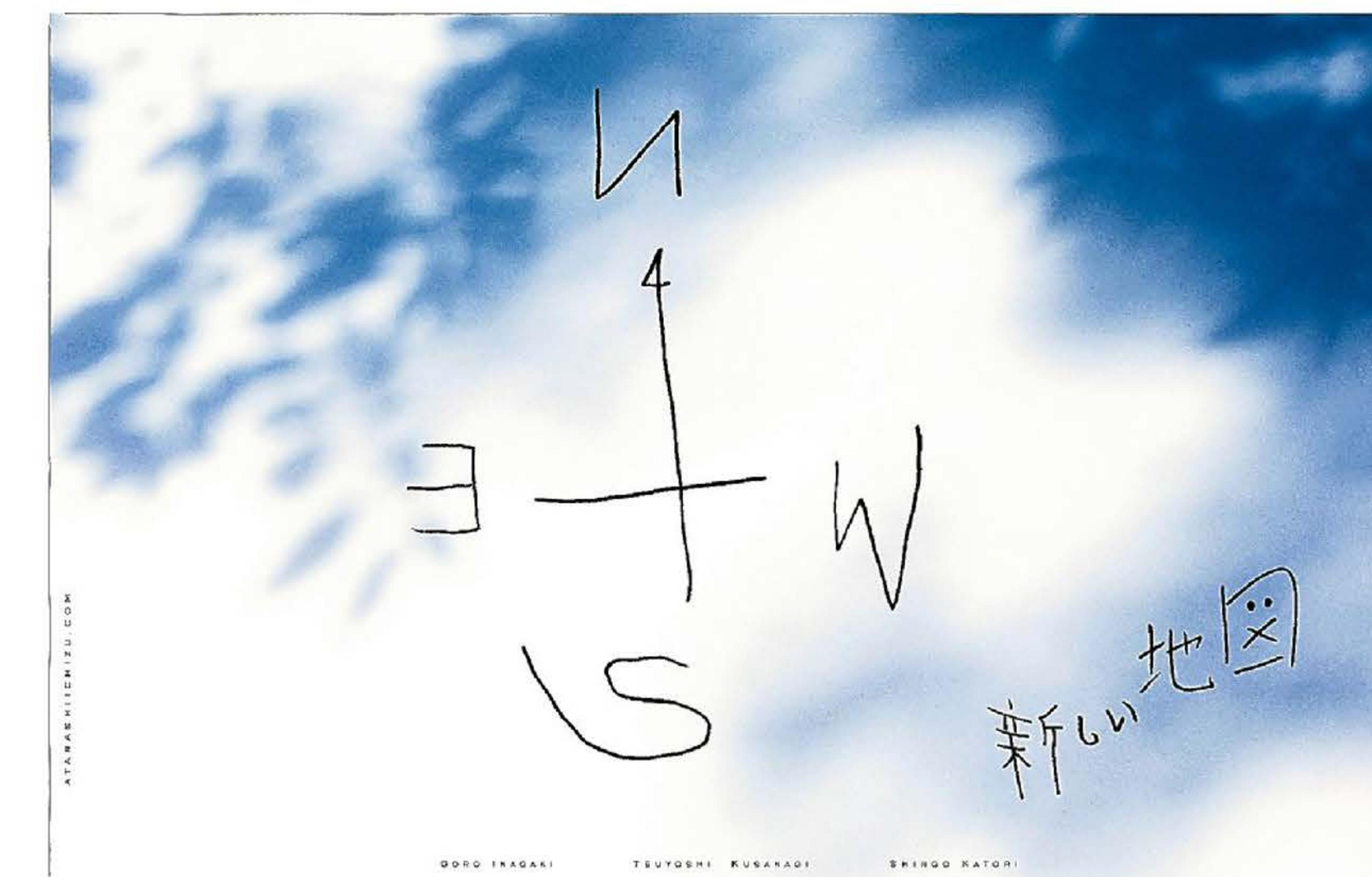
いずれの広告も、新聞の特性——字の力、写真の力、ニース性、話題性、タイムリーナー性、信頼性など、いつ

か、さらに価値観を変えていくとか、過去と現在を繋ぐとか、さらに続いていくとか、メディアの枠を超えていくと、その紙面がSNSで拡散していくと、優れた広告活動を開拓する企業は、新聞もテレビもポスターも判別を押さないことを理解している。新聞広告だから効く表現を打ち出し、それと同時に、メディア運動のシナジーを最大化する手立てを知っている。

## 審査評 タナカノリユキ クリエイティブディレクター

准グランプリのポーラは、戦前から今日に至るポーラレディの歩みをつづり、古びた価値観を変えることの意義を示した。若い審査委員を中心には、「ネット拡散」の起点となつたことが語られた。

同じく準グランプリのサントリーホールディングスは、「BOSS」のCMで起用していなかった竹原ピストルの「歌う顔」を大晦日まで披露されるナマの歌声への興味を



## 朝日広告賞

## CULEN〈新しい地図〉

# 3人の手書き行き先はフリー

元SMAPの稻垣吾郎さん、草彅剛さん、香取慎吾さんのファンサイト「新しい地図」が立ち上がった2017年9月22日の朝刊に、3人の再出発を象徴する広告が載った。方位図と文字は、稻垣さん、草彅剛さん、香取さんが集まり、手書きしたものだ。「どこかのデザイナーが作ったもの」ではなく、3人が主体にならなきゃいけない。それがデザインしたアートディレクターの佐野研二郎さんのことだわりだった。東西南北を表すアルファベットは、「S」以外を反転させた。青空が雲間からぞいでいるかのような背景写真は、地面に置いた白い紙に、木漏れ日と葉の影を映して撮影した。

「地面を撮っているのに空に見えて、方位はひっくり返っている。3人のこれから行き先はフリーなんだ」ということを表したと佐野さんは語る。「新しい地図の『旗印』を作つてほしい」と頼まれ、デザインを始めた佐野さん。ウェブサイトで使うことは念頭にあったが、新聞広告になることは意識していないかったという。ファンらは広告をスマートフォンで撮影し、ツイッターやインスタグラムでシェア。謎めいたティストを思い思いに解釈し、コメントし合つた。3人の筆跡まで見抜くファンの深読みぶりには驚かされた、と佐野さんは言う。

朝日広告賞の審査会では、「インターネットを通じて、コミュニケーションの起点となる可能性が、新聞広告にあるのだと思わされた」などと評された。佐野さんは、「広告が単品で評価されたというより、新しい分野を開拓している新しい地図の3人に評価が集まつたのだと思う。3人と、ファンのみさんとわかつあいたい」と、最高賞を喜んだ。

新聞広告の発展と、次世代を担う広告制作の発掘を目指す第66回朝日広告賞の2017年度受賞作品が決まった。広告主の課題に基づく作品を一般公募した「一般公募の部」では、ジユースを朝のテレビニュース風に紹介した作品が最高賞を受賞。朝日新聞に掲載された広告の中から広告主が応募した「広告主参加の部」では、元SMAPの3人の再出発を方位図で表した作品が最高賞に選ばれた。応募総数は一般公募の部で1671点、広告主参加の部で367点だった。

## ■ 審査委員

一般公募の部・広告主参加の部担当

浅葉克己、葛西薫、川口清勝、副田高行、タナカノリユキ、前田知巳、藤井龍也

一般公募の部担当

児島令子、佐々木宏、佐藤卓、中島信也、蜷川実花、箭内道彦

広告主参加の部担当

川村元気、国井美果、佐藤オオキ、中島祥文、原研哉、山口進

(順不同・敬称略)

## ■ 受賞社一覧

- 朝日広告賞（賞状、賞杯と副賞100万円）1点
- ◇CULEN〈新しい地図〉
- 準朝日広告賞（各賞状、賞杯と副賞50万円）3点
- ◇ポーラ〈国際女性デー企業広告〉
- 企画／もり 企画・制作／ライトパブリシティ
- ◇サントリーホールディングス〈BOSS・3点シリーズ〉
- 企画／シンガタ、ウォッチ、照井晶博、電通制作／tRADEMARK
- ◇Netflix〈DEVILMAN crybaby “トラウマ的衝撃。” “デビルマンの系譜”〉
- 企画・制作／電通
- 部門賞（各賞状と副賞30万円）10点
- 準部門賞（各賞状と副賞10万円）10点

- 【薬品・化粧品・トイレタリー部門】
- 部門賞◇ポーラ〈クリルート〉 企画／もり 企画・制作／ライトパブリシティ
- 準部門賞◇マンダム〈LUCIDOブランド〉 企画・制作／博報堂
- 【暮らし・ファッション部門】
- 部門賞◇講談社〈元旦広告〉 企画／電通 制作／たき工房
- 準部門賞◇岩波書店〈広辞苑 第七版・5点シリーズ〉 企画／電通 制作／kiCk
- 【出版部門】
- 部門賞◇バカラ パシフィック〈クリスタルタンブラー〉 企画／コスモ・コミュニケーションズ 企画・制作／CHANT.LLC、博報堂
- 準部門賞◇ダスキン〈企業広告55周年〉 企画／大広、タイガータイガーキリエイティブ 制作／タイガータイガーデザイン、モノリス
- 【食品・飲料部門】
- 部門賞◇日清食品〈日清食品所属プロテニスプレーヤー大坂なおみ選手〉 企画・制作／日清食品ホールディングス
- 準部門賞◇パナソニック〈パナソニック創業100周年企業広告・10点シリーズ〉 企画／パナソニック 企画・制作／クリエイターズグループM

- AC
- 【不動産・金融部門】
- 部門賞◇旭化成ホームズ〈ヘーベルハウスの二世帯住宅・3点シリーズ〉
- 企画・制作／kiCk
- 【出版部門】
- 部門賞◇高松建設〈創業100周年記念広告「建物だけじゃない。未来や希望も一緒に建てる。」〉 企画／クオラス 制作／ランドマーク
- 【教育・公共部門】
- 部門賞◇都城市ふるさと納税振興協議会〈宮崎県都城市ふるさと納税〉
- 企画／電通 制作／たき工房
- 準部門賞◇早稲田アカデミー〈企業廣告 天才はいない。〉 企画・制作／アサツー ディ・ケイ、T&T TOKYO
- 【流通・エンターテインメント部門】
- 部門賞◇Netflix〈『イカリス』〉
- 企画・制作／たき工房
- 準部門賞◇豊島園〈としまえんブル〉 企画・制作／博報堂

- 作／電通
- 準部門賞◇伊藤忠商事〈企業広告・3点シリーズ〉 企画・制作／ifs
- 未来研究所、伊藤忠ファッショニングシステム、山本康一郎事務所、サン・アド、ライトパブリシティ、伊藤研
- 【自動車・運輸・サービス部門】
- 部門賞◇いすゞ自動車〈企業広告「80周年」篇〉 企画・制作／東急エージェンシー
- 準部門賞◇ヤマト運輸〈妻へのサプライズ、もうすぐ成功です。〉 企画・制作／NO PLANNING、ルーツ・アンド・パートナーズ
- 【明治安田生命保険〈明治安田生命Jリーグ 開幕企画・6点シリーズ〉
- 企画・制作／電通
- ◇全国農業協同組合連合会〈47都道府県のお米〉 企画／朝日広告社 制作／エージー